

問1.

糸球体疾患で正しいのはどれか、2つ選べ。

- a. IgA 腎症の予後は良好である。
- b. 急速進行性糸球体腎炎の組織学的特徴は半月体形成である。
- c. 膜性増殖性糸球体腎炎で血清補体が低下することがある。
- d. 本邦の透析導入原疾患の第一位は慢性糸球体腎炎である。
- e. 生体腎移植は減少している。

問2.

全身性疾患の腎合併症で正しいのはどれか、2つ選べ。

- a. 糖尿病性腎症の初発症状は血尿である。
- b. 関節リウマチは腎アミロイドーシスの原因となる。
- c. ワイヤーループ病変は全身性エリテマトーデスで認められる。
- d. 間質性腎炎では高度な蛋白尿が出現する。
- e. 若年女性の腎血管性高血圧の原因は大動脈炎症候群が多い。

問3.

ネフローゼ症候群について正しいのはどれか、2つ選べ。

- a. 尿蛋白 3.5g/day 以上が持続する。
- b. 浮腫の機序は毛細血管透過性亢進による。
- c. 微小変化型ネフローゼ症候群は高齢者に多い。
- d. 脂質異常症は診断のための必須項目である。
- e. 腎硬化症はネフローゼ症候群の原疾患とならない。

問4.

誤っているものはどれか、1つ選べ。

- a. 尿蛋白量が多いほど末期腎不全に至る可能性が高い。
- b. 溶連菌感染後急性糸球体腎炎は、肉眼的血尿の原因になりうる。
- c. 尿沈渣で赤血球円柱の出現は、血尿が糸球体由来であることを示唆する。
- d. アスコルビン酸摂取で尿潜血反応は偽陽性化する。
- e. 小児に対して尿検査は疾患スクリーニングのため行われている。

問 5.

正しいのはどれか。

- (1) 尿検査でウロビリノーゲン陰性は異常である。
- (2) 健康成人でも生理的蛋白尿として 500mg/日認めることがある。
- (3) Tamm-Horsfall 蛋白は Henle 係蹄下行脚から分泌される蛋白である。
- (4) 尿試験紙法で潜血 2+では、尿沈渣所見で赤血球 10~20 個/HPF 認める。

- a. (1, 2) b. (2, 3) c. (3, 4)
- d. (1, 3) e. (1, 4) f. (2, 4)

問 6.

正しいのはどれか。

- a. CKD（慢性腎臓病）の定義は、腎障害の存在が 3 カ月以上持続することである。
- b. 糸球体濾過率（GFR）が 30ml/分以下に低下した状態を慢性腎臓病分類で G4 高度低下という。
- c. 糖尿病性腎症は早朝より腎機能で濾過率（FF）は低下する。
- d. 腎性貧血ではエリスロポエチンは高値である。

問 7.

糖尿病性腎症の透析導入で正しいものはどれか。

- 1. 現在、日本で慢性透析導入患者原疾患の第一位である。
- 2. 適正導入時期は他の原疾患よりクレアチニンが低値である。
- 3. 導入期には腎性貧血が著しいので十分な輸血が必要である。
- 4. 肺水腫は緊急導入の指標である。
- 5. 糖尿病性網膜症による眼底出血は透析導入の禁忌である。

- a. 1, 2, 3 b. 1, 2, 4 c. 1, 2, 5
- d. 1, 4, 5 e. 3, 4, 5

問 8.

急性腎不全に対する治療上、特に重要なものはどれか、一つ選べ。

- a. 高 K 血症の治療
- b. 高尿酸血症の治療
- c. 感染・消化管出血の予防
- d. 代謝性アルカローシスの治療
- e. 透析中における血圧低下の予防

問 9 .

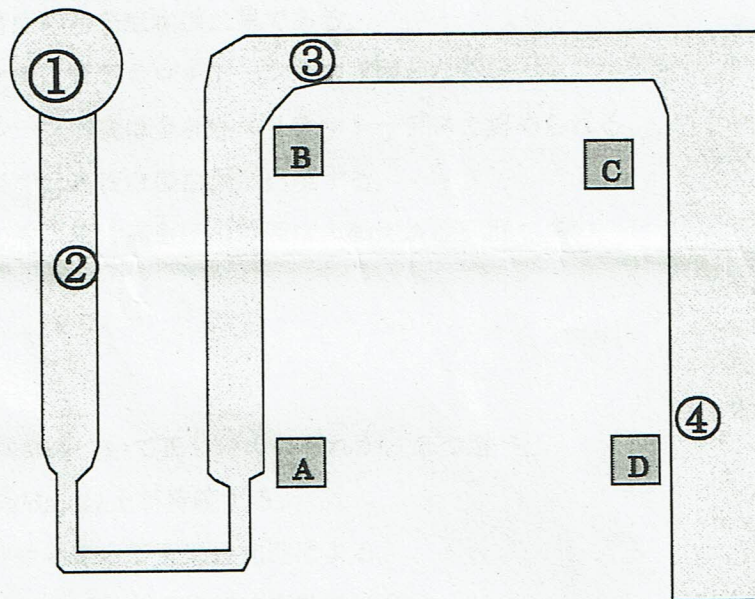
腎代替療法について正しいものはどれか。一つ選べ。

- a. 血液濾過は血液透析に比べ小分子の除去に優れる。
- b. 透析患者の死亡原因で最も多いものは悪性腫瘍である。
- c. 透析液は血液に比して重炭酸濃度が高く設定されている。
- d. 腹膜透析は血液透析に比べ透析効率に優れる。
- e. 腹膜透析は血液透析に比べ循環系への負担が大きい。

問 10 .

下記図は、腎臓の構造の一部を模式的に示したものであるが①から④までの名称をア～オの中からそれぞれ1つ選べ。

ア:ヘンレループ イ:糸球体 ウ:近位尿細管 エ:遠位尿細管 オ:集合管



上記図の[A]～[D]付近のチャンネル等に関係の深いものを下記(あ～え)より選択しなさい。

あ:アルドステロン い:サイアザイド系利尿薬 う:ループ利尿薬
え:抗利尿ホルモン